

フライパンなどの塗膜試験に！ 耐摩耗性試験機 導入のお知らせ

この度、フライパンやなべの塗膜の耐摩耗性試験機を新たに導入しました。
JIS S 2010 アルミニウム板製品器物に基づき、表面樹脂塗膜を繰返し摩耗する試験機で



塗膜の耐摩耗性試験 JIS S 2010

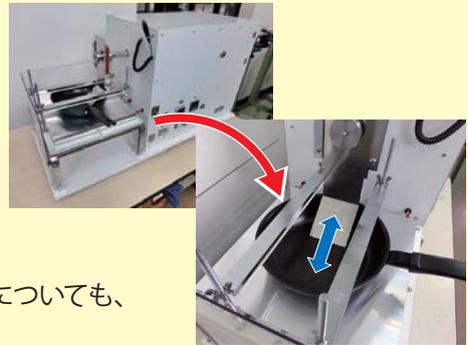
試験方法

塗膜面の温度を200℃に維持し、ターナーを毎分40回の速度で3000回しゅう動させる。

判定基準

アルミニウム素地の露出がないこと。

※アルミニウム素地及びふっ素樹脂コート以外の素地、コーティングについても、上記試験方法に準じて実施しております。



その他の試験のご紹介



■取っ手の強度 JIS S 2010

試験方法

試験体を固定し、取っ手が二つのものは取っ手の中央部に上方向、取っ手が一つのものは取っ手の長さの1/2の箇所から下方向に満水容量の規定の荷重を1分間加える。

判定基準

き裂、破損、変形、がたつき、水漏れなどがなく、本体と取っ手との残留たわみは、2%以下であること。

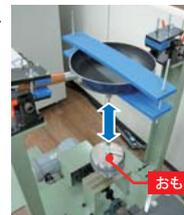
■取っ手の繰返し強度 JIS S 2010

試験方法

試験体の取っ手部分を固定し、満水容量の2倍の水の質量に相当する力を容器中央に毎分40～50回の速さで10000回繰返し加える。

判定基準

き裂、破損、変形、がたつき、水漏れなどがなく、本体と取っ手との残留たわみは、3%以下であること。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。

東京事業所 生活用品試験センター
担当：見座、松村

TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387

大阪事業所 生活用品試験センター
担当：神門、大口

TEL:06-6762-5492 / FAX:06-6762-5894